河川浚渫工事には I C T施工が当たり前の時代へ!



河川内の不可視部も ICT建機でらくらく施工

■■現場詳細■■

新潟県新潟市江南区

河道掘削で発生した土砂を活用し、河床 の深堀の対策を行い堤防脚部の強化を図 ると共に河川の流れを変える工事

【施工範囲】

浚渫船掘削 27,500m³ 現場面積 15,000m² 【ソリューション】 スマートコンストラクションアプリ

【ICT建機】PC300i

■■導入経緯■■

(株)小野組 シビルエンジニアG ユニットリーダー 鶴巻隆司さん

今回の現場では台船浚渫工で河川内の不可視部を施工する為、施工履歴データを用いたICT施工を選択しました。その中でもICT施工の実績と、現場から離れた場所からでも機械のモニタを遠隔で見ることができるコマツのICT建機に魅力を感じ導入することに決めましたし、施工前の段階で、担当営業と施工関係者の間で細かい打ち合わせができ、しっかりとした管理体制であることができると思った点も可である。





兆 ルンジ ING コットリーダー 鶴巻隆司さん

新潟県 (株)小野組 様

明治21年 創業

「和合」の精神を柱に「心との調和」「自然との調和」「社会との調和」を目標に、信頼の実績と、確かな技術そして、創意と工夫で、伝統を重ね、地域とともに社員一人ひとりが輝きながら活躍できる企業を目指しています。

掲載月:2021年7月

大幅な工期短縮 安全面でも効果発揮!

(株)小野組 シビルエンジニアG

■■導入効果■■

ユニットリーダー 鶴巻隆司さん 従来であれば、施工情報を確認するために、小型船と潜水士を用意し、台船まで行って人手によって確認しなければなりませんでした。スマートコンストラクションアプリの遠隔機能を使用したこと機内のモニタ画面の様子を確認することができました。進捗の管理もプリの画面で確認ができ、施工履歴を日々確認することで、過掘りや堀り残し

プリの画面で確認ができ、施工履歴を 日々確認することで、過掘りや堀りしが無く施工することができて、手直しや 戻り作業が無くなったことも工期短縮の 一因であったと思います。また、 ICT建機に搭載されている無限平面の、 ICT建機に搭載されている無限平る面機 能を紹介してもらい、疑似体験をすることができました。次回からの現場で担切りする際に使える良い機能だと感じていまい、新たな機能が今後も更に加わっていき、ICT施工の未来にも期待が持てると感じました。

